



浪江町公式
フェイスブック



浪江町公式
インスタグラム



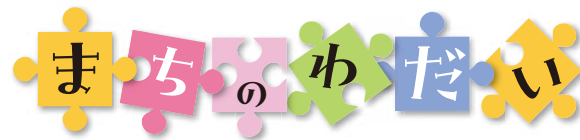
浪江町公式
エックス



なみえ
チャンネル



なみえ創成
ブログ



12/16・17(土・日) 東京農業大学 浪江町復興プロジェクト活動成果報告会を開催

幾世橋防災コミュニティセンターにおいて「農業に関する包括連携協定」に基づいて浪江町と東京農業大学が行っている「浪江町復興プロジェクト」の令和5年度活動成果報告会が行われました。

町農業者の皆さんにご協力いただいた農業インターン実習や浪江町産いちじくを活用した加工実習、新規就農プラン考案など、今年度の活動成果の発表を行いました。

また、16日、17日の2日間にわたって有志団体絆さくらの会と協働で請戸川沿いの桜の木の管理作業を行ったほか、17日には道の駅なみえで学生と生産者の皆さんと協働で開発した「いちじくソース」のコッペパン販売会を実施しました。



町農業者の振興に向けた学生たちのアイデアや発表に耳を傾ける参加者たち



1年かけて開発したいちじくソースのコッペパンを販売



桜の成長を促す剪定作業を実施

1/2(土) 1年間の海上安全と豊漁を祈願 請戸漁港出初式

請戸漁港において令和6年出初式が開催されました。

安全操業、大漁満足、を祈念する神事が執り行われた後、大漁旗をなびかせた11隻の漁船が出港し、漁業の安全と豊漁を祈願しました。

今後も請戸漁港で水揚げされた新鮮な「請戸もの」が、県内のみならず全国に流通し、浪江町が復興している姿を発信できることが期待されます。



11隻の漁船が参加した出初式



大漁旗を掲げた漁船に乗り、安全操業と豊漁を願う



色鮮やかな大漁旗をなびかせ、出港

12/2(土) なみえ創成小学校・中学校 ふるさと創造学サミット

双葉郡8町村が取り組む「地域のひと・もの・こと」を題材とした探究的な学習としてふるさと創造学サミットが開催されました。「東日本震災で子供たちが得た経験を、生きる力に」との思いから始まり、今年で10回目を迎えました。

発表の時間で、小学生は「今私たちにできること～浪江町の未来について考えよう～」、中学生は「ニュースポーツを体験して、交流を深めよう!」をテーマにそれぞれ発表しました。

他校の生徒とのディスカッションでは、「私たちが地域のためにできること」を考え、意見交換しました。それぞれの学びを共有し、多様な意見に触れることで新たな気付きにつながる機会となりました。



環境に優しいエネルギー「水素」の実験発表 水素をエネルギー活用する利点を共有



私たちが地域のためにできること 親しみやすいミスコッドキャラクターで浪江町をPR



他校の生徒とニュースポーツを通して 交流を深めながら地域交流を紹介

12/16(土) 「請戸もの」のおいしさ・魅力発信 請戸ものまつりを開催

道の駅なみえにおいて「請戸ものまつり」が催され、請戸漁港で水揚げされた海産物「請戸もの」の魅力PRしました。元水産庁職員の上田勝彦さんによるヒラメやホッキ貝などを使った「ライブキッチンショー」、柴米水産による魚に触れられる「おさかな水族館」が設置されました。子供たちは「請戸もの」の海産物などを触り、驚きの声を会場内に響かせていました。



「請戸もの」のヒラメやホッキを使って料理を披露



アナゴに触れて感じる「請戸もの」